

成績評価と再履修

1 成績評価

成績評価は、「S・A・B・C・D」および「認定」、「出席不足・放棄」の評語をもって示されます。「S・A・B・C」および「認定」は、合格を表し単位が認定されます。「D」および「出席不足・放棄」は不合格を表し単位は認められません。

表記（評価）	評価の基準（100点満点）	合格・不合格の別
S	100点～90点	合格
A	89点～80点	
B	79点～70点	
C	69点～60点	
D	59点以下	不合格

2 再履修

各授業科目所定の単位を何らかの理由で不認定となった場合は、履修規程第22条にもとづき、後の学期において再履修し、単位の修得をすることができます。

ただし、いったん単位認定がされた授業科目については再履修によって成績評価を更新することはできません。

3 GPA制度

GPA（Grade Point Average）とは、各科目の成績から特定の方式によって算出された成績評価方式のことをいいます。欧米の大学などで一般的に使われており、留学などする際に、学力を測る指標となります。本学では、「期次別単位修得表」および「成績証明書」に通算（入学から現在まで）のGPAが表示されます。

<スコアの算出方法>

各科目の成績に対しポイントを定め、1単位あたりの成績平均値を示します。

GPA= 各科目の（単位数×ポイント）の合計÷総単位数（履修登録単位の総数）

【名古屋音楽大学のポイント】

S=4, A=3, B=2, C=1, D・出席不足・放棄=0

備考

- ・認定単位は総単位数に含めません。
- ・通年科目および学年を越えて履修する科目については、単位修得する学期にて総単位数に含めることとします。
- ・GPA算出の対象授業科目は、5段階評価を受けた授業科目とします（教職に関わる科目も含む）。
なお、本学以外で修得した授業科目、または入学前に修得した授業科目は、GPA算出の対象授業科目としません。
- ・GPA算出値は、小数点以下第3位以下を切り捨て、小数点以下第2位まで表記します。
- ・GPAは、成績優秀者に対する報奨制度および成績不振者に対する指導、退学勧告に用います。
(退学勧告の基準：年度GPA1.0未満)

卒業の認定

本学に4年以上在学し、各コース所定の授業科目を含めた124単位以上を修得した者に対しては、教授会で卒業が認定され、卒業証書および学士（音楽）の学位が授与されます。